

尿路感染症 (Urinary tract infections)

別名 : UTI

尿路感染症 (Urinary Tract Infections : UTI) は、微生物 (通常は細菌) により引き起こされ、膀胱をはじめとする尿路 (例 : 腎臓など) の感染症を発生させる可能性があります。

重要ポイント

- 尿路感染症は、STI (性感染症) とは考えられていません
- もっともよく見られる症状は、排尿時の痛み (灼熱感) と頻尿 (頻繁に発生する少量の排尿) です
- 尿路感染症の診断には検査が不要なこともあります。検尿サンプルを検査機関に送って検査してもらうのが理想的です
- 尿路感染症は、軽症で抗生物質を使わなくても症状が良くなることもあります。通常は抗生物質の投与が必要です

尿路感染症とは? (What is this?)

尿路感染症は、尿路を患部とする細菌 (バクテリア) 性の感染症で、尿路の一部である膀胱での発症がよく見られます。この感染症は胃や腸、または性器部の皮膚の細菌が尿道に入り込んで膀胱へと広がっていくことにより引き起こされ、まれなケースでは腎臓にも感染します。膀胱への感染は、膀胱炎と呼ばれています。

典型的な構造の女性器では尿道が非常に短く、細菌が膀胱に入り込みやすいため、そのような女性器を持つ人のほうが尿路感染症を発症しやすい傾向にあります。また、このような構造の女性器では、細菌が膣から尿道に入り込むこともあります。

尿路感染症は、STI (性感染症) とは考えられていません。

尿路感染症の症状 (What are the symptoms?)

もっともよく見られる症状は、排尿時の痛み (灼熱感) と頻尿 (頻繁に発生する少量の排尿) です。

また、尿がにおいを帯びたり、血液が混入した尿が出ることもあります。その他に発症し得る症状としては、発熱や腰・背中への痛み (腎臓周辺) が含まれます。

尿路感染症の検査方法 (How do you test for it?)

尿路感染症の診断には検査が不要なこともありますが、通常は診断の確定のために検尿サンプルが採取されます。

クラミジアなどのその他の感染症も似たような症状を引き起こすため、尿路感染症と間違えられることがあります。

i クラミジアについての詳細情報は、**StaySTIFree** のウェブサイト(staystifree.org.au) で確認してください。

尿路感染症の治療法 (How is it treated?)

尿路感染症に感染しても軽症で、抗生物質による治療を必要としないこともあります。Ural® (薬局で処方なしで購入できます) という薬を使用したり、水をたくさん飲んだりするなどの簡単な対処法で、尿路感染症の症状を軽減できることがあります。

継続的な症状や、中度・重度の症状が見られる場合は、抗生物質が処方されます。多くの場合、抗生物質の投与は検査結果が出る前から症状に基づいて開始され、検査結果が出たときに投与内容の変更や見直しが必要となることもあります。

通常は治療を始めてから3日以内に、症状は消えていきます。

感染が腎臓に広がった場合は、病院での点滴による抗生物質の投与が必要になることもあります。

自分を守るために (How can I protect myself?)

尿路感染症 (UTI) への感染リスクを下げるためにできる対策が、いくつかあります：

- 毎日たくさん水を飲みましょう
- セックスの後は膀胱中の尿を出すために、排尿しましょう

典型的な構造の女性器を持つ人は、トイレに行ったときに前から後ろに (肛門側に向けて) 拭き取るようにしましょう。

尿路感染症の再発が続く場合は、水をたくさん飲んで、セックスの前と後に排尿するようにしてください。一部の市販医薬品で症状が良くなることもあります。

まれなケースではありますが、再発性の尿路感染症は腎臓の構造上の問題が原因である場合があります。再発が続く場合は医師に相談してください。医師からは、超音波検査などの追加の検診を推奨されるかもしれません。

支援を得られる場所 (Where can I get help?)

- お住いの地域の医師に診てもらおう
- お住まいの地域のコミュニティ医療センターに行く

免責事項 (DISCLAIMER)

このファクトシートは一般的な性健康についての情報を提供するものであり、あなたの医師への相談やその医師による診療の必要性を代替する目的で作成されたものではありません。

自身の健康に不安や懸念がある場合は、あなたの医師に相談してください。

緊急の治療やケアを要する場合は、最寄りの救急科に行くか、000番（救急）に電話通報してください。